

地熱開発理解 促進事業 先進地事例調査

2022年に脱炭素先行地域に選定され、ゼロカーボンシティ宣言を行った町では脱炭素の実現に向けて様々な取り組みが進められています。

おくしり議会だより

今回、地熱資源利活用の拡大等を目的に先進地事例調査として、地熱発電所が多くあり、民間参入による様々な利活用が行われている九州地方に1月末から2月上旬にかけて2班に分けて視察を行いました。

1班は、議長ほか3名の議員が大分県、熊本県を回り地熱発電で生じた蒸気を利用したバジル栽培やエビの養殖などを視察。2班は4名の議員が宮崎県、鹿児島県を回り、1万世帯分の電力を発電する大規模な地熱発電所などを視察しました。



鹿児島県の地熱発電所視察



先進地事例調査報告会

帰町後、2月末に町内の関係者を集めた報告会が開かれ、それぞれの議員から、視察の内容及び感想が報告され、それらを基に今後の奥尻での地熱資源利用拡大に向けた検討が進められています。

奥尻町議会のうごき

1 月

- 24日 檜山町村議会議長会定例会（江差町）…議長出席
- 30日 総務産業常任委員会
- 31日～2月4日 地熱開発理解促進事業に係る先進地事例調査（大分県・熊本県）
…議長・副議長・議員出席

2 月

- 7日～10日 地熱開発理解促進事業に係る先進地事例調査（宮崎県・鹿児島県）…議員出席
- 29日 議会運営委員会
総務産業常任委員会

3 月

- 5日～7日 第1回奥尻町議会定例会
令和6年度予算審査特別委員会
- 7日 広報編集特別委員会

